

全校朝会（今年の思い出と漢字、はたらく）

2018. 12. 10

「戸三小・今年の漢字・笑う」・・・これを覚えていますか。去年の今頃、みなさんに1年間のことを思い出してもらい、1年間を漢字一文字で表すならなんという漢字かを考えてもらった結果、1番多かった漢字がこの「笑」という漢字でした。因みに第3位は、3つあって「仲良し」「仲間」の「仲」、「思いやり」や「思い出」の「思」という字です。「運動会」の「運」でした。第2位は、友達の「友」でした。理由は「友達と仲良くなれてうれしかったから」「友達ともっと仲良くしたいから」でした「笑」が1位になった理由は、今年はたくさん笑った年だった、みんな笑っていたなどでした。

今年は、1年間の思い出をどのようにまとめていこうかと思い、いろいろ考えました。そして、今年のことを思い出してから今年の漢字を書いてもらおうと考え、思い出と漢字の両方を書くことのできる紙を用意しました。校長室の前に置いておくので、ぜひ、たくさんの人に書いてほしいです。

さてこの間、5年生と一緒に社会科見学で自動車工場と海苔の博物館に行ってきました。5年生は、日本の農業や水産業や工業の勉強をしています。田んぼや畑でお米や野菜を作ったり、海や川で魚や貝をとったり育てたり、工場で物をつくったりしています。工場の中で自動車が「組み立てライン」と呼ばれるところで1つ1つ部品を付けられて完成していく様子を見て「すごいな。」と思ったり、昔の海苔の作り方を知り「水が冷たくてたいへんそうだな。」と思ったりしました。見に行くことができ良かったです。私も5年生の担任の先生をしていたことがあるのですが、その時に農業や水産業についての調べ学習をし、前よりも畑で作物を作ったり海で魚を捕ったりする人が少なくなったということを知りました。日本だけでは小麦も魚も肉もエビも砂糖もバターも足りなくて困っているということが分かりました。そこで、グループでいろいろ話し合っ、どうしたらいいのかを学校公開日に発表しました。あるグループが、「ぼくたちは、仕事がなく困っている人がたくさんいると聞いたので、その仕事のない人たちが畑や田んぼで働けばいいのではないかと考えました。」と言いました。そうしたら、授業を見にきていたあるお父さんが、「はい」と手を挙げて「仕事っていうのは、もっと大切に考えてほしい。あっちが足りないからこっちから人をあげるとかっていうのではなく、こんなことが得意だから、好きだから、こんな仕事をしたい、頑張るといように夢をもってするものであってほしい」と言ってくれました。先生は、本当にそうだなあ・・・と思いました。ただはたらけばいいのではなくて、世の中をよりよくするもの、楽しいものなのだと思います。

あなたたちのまわりにいる、はたらいている人たちは、一生懸命に働いています。疲れることもあるでしょう。でも、きっと、働く喜びや働くことのできる感謝の気持ちも味わっているのではないかなと思います。あなたたちも大きくなったら、ただお金のためだけに働くのではなく、人のため、そして自分のために働くことのできる人になってほしいと思います。

戸塚地区育成会主催のサッカーの表彰をしました。